

日立ダイアグモニタHDM-8000操作ガイド

いすゞ/インジェクタ ID 登録

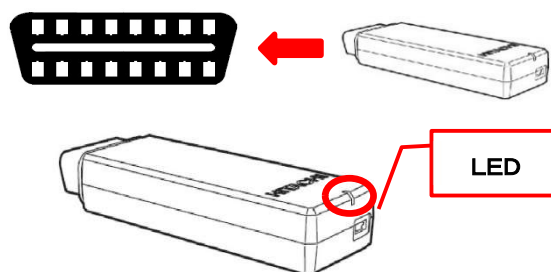
注意事項/必ずお読みください

- 本手順は操作例です。実際の作業に当たっては必ず自動車メーカー発行の車種毎の整備解説書で作業手順、作業上の注意点をご参照の上、作業を行って下さい。
- 自動車メーカーにより予告なく車両の仕様が変更される為、本資料に掲載する機能が使用できない場合がございます。
- 車両により画面の表示内容や遷移が異なる場合がございます。

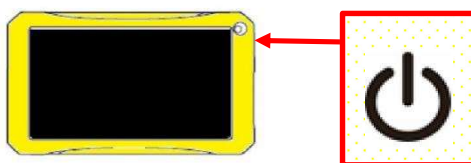
HDM8000操作手順


【手順001/車両へのHDM-8000の接続と起動】

- ①HDM-8000のインターフェースボックスを車両側の診断コネクタに接続して下さい。
- ②HDM-8000のインターフェースボックス本体側LEDが緑色に点灯していることを確認して下さい。



- ③HDM-8000のタブレット本体の右側面にある電源スイッチを押して、タブレットを起動して下さい。



- ④タブレットが起動したら画面上のカギのマーク  に指を当てて右側にスライドさせて、画面ロックを解除して下さい。
- ⑤タブレットとインターフェースボックスが無線(Wi-Fi/ワイファイ)で接続されているか確認を行います。先ず、「車両一覧」画面が表示されましたら画面右上に指を当てて、そのまま下におろして「クイック設定ツール」を表示させて下さい。



- ⑥「クイック設定ツール」内にあるWi-Fi(ワイファイ)のアイコンが右図の様に色が反転した状態で表示され、その下にHDM8000のインターフェースボックスのシリアル番号(右図の破線で囲われた文字列)が表示されていれば無線での接続がされております。次の【手順003】に進みます。



(次ページに続きます)

【手順002/クイック設定ツールの終了】

「クイック設定ツール」の下部に指を当てたまま上方に上げて「クイック設定ツール」を終了させて下さい。




【手順003/「故障診断」のタップ】

① タブレットの「車両情報」の欄(赤の破線で囲われた部分が空欄であることを確認して下さい。)(※1、※2)



※:「車両情報」の欄に作業中の車両と異なる車両の情報が表示されている場合は画面下部の「戻る」

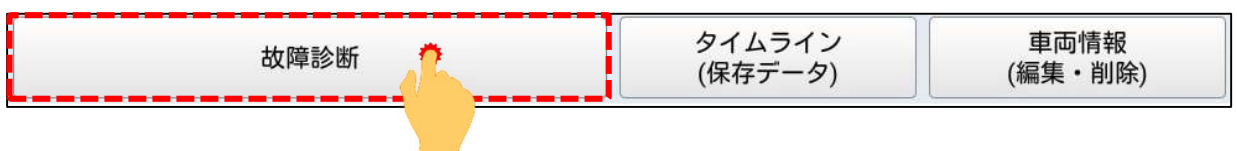
 ボタンをタップすると空欄になります。

② 画面上部の「故障診断」ボタンをタップして下さい(【手順005に進みます】)。

【アプリ設定をフル機能モードに設定している場合】



【アプリ設定を故障診断モードに設定している場合】



(次ページに続きます)

【手順004/メーカー選択】

画面に「接続中...しばらくお待ちください」が表示されたあと「メーカー選択(診断ソフトの選択画面)」が表示されます。画面を上方向にスクロールさせて「いすゞ」をタップして下さい。



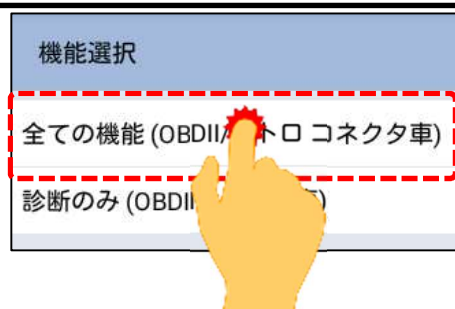
【手順005/対象年式の選択】

画面にソフト名が表示され「イニシャライズ中...」と切り替わり、その後、「対象年式の選択」の画面が表示されます。入庫車両に該当する年式をタップします。



【手順006/機能選択】

「機能選択」の画面が表示されます。通常は「全ての機能」をタップします。



【手順007/年式選択メニュー】

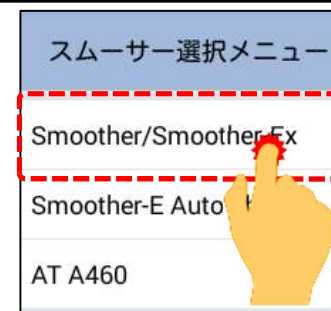
「年式選択メニュー」の画面が表示されます。入庫車両に該当する年式をタップします。



【手順008/スムーサー選択メニュー】

「スムーサー選択メニュー」の画面が表示されます。入庫車両に該当するミッションのタイプをタップします。

※: 車両のミッションのタイプは助手席側に張り付けられた ID プレートの「TRANS」に記載されているオプションコード(アルファベットの文字列)を、車載の取扱説明書で照会することで判別することが可能です。



(次ページに続きます)

【手順009/BCM 選択メニュー】

「BCM 選択メニュー」が表示されます。通常は「BCM」をタップします。



【手順010/いすゞメインメニュー】

「いすゞメインメニュー」が表示されます。「作業サポート」をタップします。



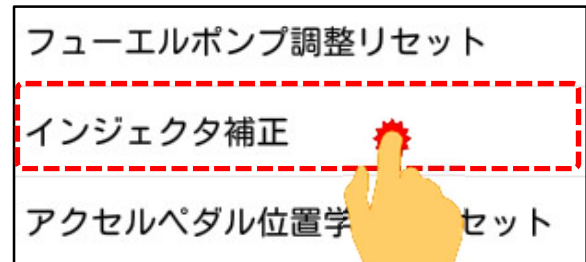
【手順011/エンジンの選択】

「作業サポート」が表示されましたら「エンジン」をタップしてください。



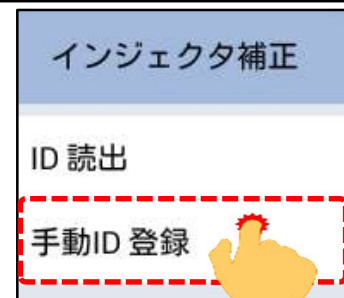
【手順012/「インジェクタ補正」の選択】

「エンジン作業サポート」が表示されましたら
「インジェクタ補正」をタップしてください。



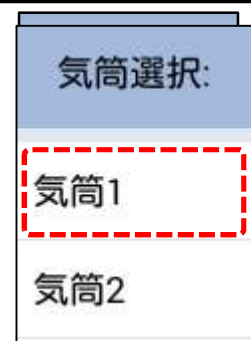
【手順013/「手動 ID 登録」の選択】

「インジェクタ補正」が表示されましたら
「手動 ID 登録」をタップしてください。




【手順014/ID を入力する気筒の選択】

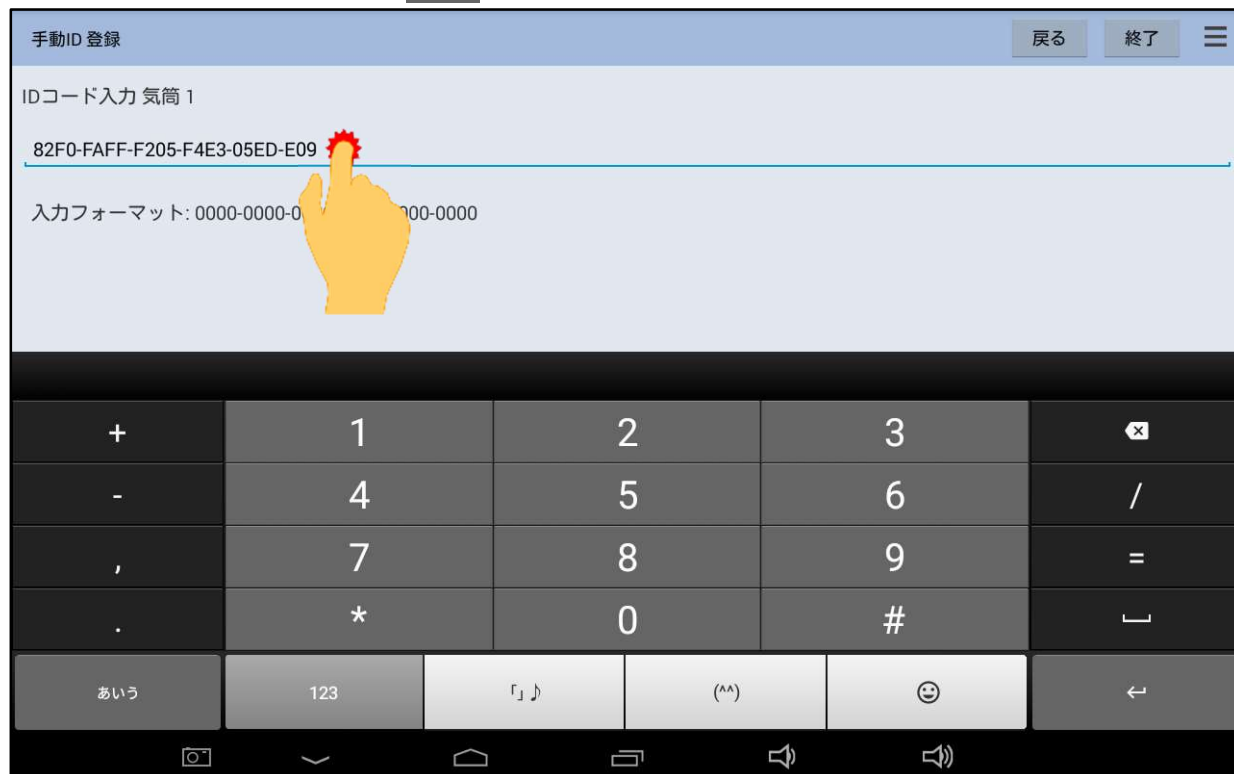
「気筒選択」が表示されましたら ID を登録したい気筒をタップしてください。



(次ページに続きます)

【手順015/IDの登録】

「手動 ID 登録」が表示されます。入力欄をタップするとキーボードが表示されますので ID を入力してください。入力が完了したらキーボードの  が「✓」をタップしてキーボードを格納してください。



- ID が「AAAA-0000-FFFF-AAAA-0000-CC**CC-0000**-22」の様な30桁の文字列の場合は23～28桁目(赤文字で示す桁)を外して入力してください。
- ID が32 桁の場合は32 桁の数字を全て入力して下さい。

【手順016/登録したIDの保存】

画面左下の「保存」をタップすると ID コードの登録が開始されます。



【手順017/IDの書き込み】

「ID コードをECUに書き込みます。」と画面に表示されましたら、画面左下の「実行」をタップします。



(次ページに続きます)

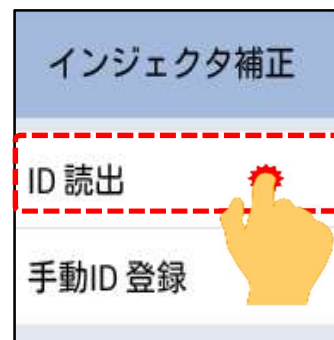
【手順018/イグニッションOFFでの待機】

- ①正常メッセージ(IDの書き込みが完了しました)が表示されましたら、イグニッションをOFFにして「実行」をタップします。
- ②イグニッションスイッチOFFの状態ですら10秒お待ち下さい。(カウントが0になると、自動的に「インジェクタ補正」画面に戻ります)

※シガーケーブルご使用の場合は、キーOFFにすると、画面が初期画面へ戻りますので、イグニッション

【手順019/「ID読出」の実行】

「インジェクタ補正」画面が表示されましたらイグニッションをONにし、「ID読出」をタップしてください。



【手順020/登録したIDの確認】

コントロールユニットに登録されている各気筒のインジェクタのIDが表示されます。IDが正しく登録されているか確認して下さい。確認後、画面左下の「終了」をタップして完了です。

